

貸渡実績報告書 (令和 年度)

様式 1

令和 年 月 日から令和 年 月 日

該当年度を選択。

(東京) 運輸支局長 あて

貸渡車両を配置している事務所 (使用の本拠) が存在する運輸支局名を記入。
(注: 県別に様式を用い作成する)

電子メール
ください。デ

hqt-rentacar.report@ki.mlit.go.jp

事務所別車種別配置車両数一覧に記入した事務所数と一致していること。

※延貸渡回数と貸渡日車数の計算例: 車を2台所有しており、A車を3日間、7日間、10日間 (計3回)、B車を2日間、4日間 (計2回) 貸し出した場合、延貸渡回数は、5回 (A車: 3回+B車: 2回)、延貸渡日車数は26日 (A車: 20日間+B車: 6日間) となる。

事業者名:	国土交通レンタカー株式会社
住所:	東京都千代田区霞が関2丁目1-3
代表者名:	国土 太郎
電話番号:	03-5253-XXXX

延走行キロと総貸渡料金は貸渡簿の記録により確認。

① 貸渡実績 (レンタカー型カーシェアリングも含めたレンタカー事業全体の数字)

運輸支局名	事務所数	区分	車両数	延貸渡回数	延貸渡日車数	延走行キロ	総貸渡料金
東京	2 箇所	乗用車	30 両	7,650 回	9,180 日	307,530 km	55,080,000 円
		マイクロバス	両	回	日	km	円
		貨物自動車	5 両	1,350 回	1,485 日	74,399 km	1,115,977,500 円
		特種用途車	両			km	円
		二輪車	10 両			37,500 km	600,000 円
		合計	45 両		11,500 回	13,165 日	419,429 km

3月31日時点の車両数を記入すること。
事務所別車種別配置車両数一覧の

※貸渡を行っている事務所 (使用の本拠) を管轄する運輸支局 (各都道府県) ごとに別葉で作成して下さい。

※延貸渡回数と貸渡日車数の計算例: 車を2台所有しており、A車を3日間、7日間、10日間 (A車: 20日間+B車: 6日間) となる。

※貸渡期間が年度をまたぐ場合は、当年度分と次年度分に分けて集計願います。(3月30日~4月)

カーシェアリングのみの車両数を入力。

延貸渡回数は、5回 (A車: 3回+B車: 2回)、延貸渡日車数は26日分を集計してください。)

② 貸渡実績の内、レンタカー型カーシェアリングのみの情報

運輸支局名	デポジット数	貸渡車両数		
		ワンウェイ方式	ワンウェイ方式以外	計
東京	1 箇所	5 両	15 両	20 両

※レンタカー型カーシェアリングのみの情報欄は、「レンタカー事業全体の情報」の内数として記載してください。レンタカー型カーシェアリングを実施していない場合は記載不要です。

※ワンウェイ方式とは、車検証備考欄に「ワンウェイ方式」と記載された車両を指す。ワンウェイ方式以外はその他。

